

校長室だより

12月号

和歌山城をはじめ、山の木々も紅く紅葉し、寒さとともにきれいな自然を味わうことのできる季節となりました。夜になると和歌山駅からけやき大通りにイルミネーションが灯り、幻想的な空間を堪能できます。12月に入り、今年も残り1カ月弱。そして2学期も残り少なくなって参りました。

秋の季節から急変真冬に変わり、とても寒くなりましたが、子供たちが元気いっぱい登校し、運動場や体育館でマラソン練習や基礎体力作りに取り組む姿を見ると、寒さは吹っ飛び、元気をもらいます。

2学期は、夏休みの作品展から始まり、運動会、高等部支援学校体育連盟ソフトボール大会、陸上競技大会、小学部恒例いもほり大会、地震津波避難訓練、中学部・高等部の現場実習、校外学習、全校音楽鑑賞会など、たくさんの行事、大切な学習がたくさんありました。12月もマラソン大会を始め、様々な「自立」に向けた学習を計画しております。残り少しですが、引き続き児童生徒それぞれの目標で文化・芸術・スポーツ等の学校行事に取り組み、楽しく有意義に学校生活を送る2学期の締めくくりになればと願い、取り組んでおります。

保護者の皆様方にも、育友会活動をはじめ、学校運営に多大なご理解とご協力を賜り、厚く感謝しております。

また、本校の教育活動にご協力いただきました地域近隣の方々、現場実習や校外学習等でお世話になった事業所、施設の方々にも心からお礼を申し上げます。

1年間の締めくくりの師走12月。児童生徒の皆さん、ご家族の方々のご健康を切に願っています。

